



AIE

WISE Program
for AI Electronics

第2回講演会のお知らせ

生成 AI 時代のデジタルダブル・キャラクタモデリング

人物CG合成のフォトリアリティの追求に関して38年間研究を継続してきた。特に2005年の愛知万博において実現した世界初の“Future Cast Theater”は、企業パビリオンの目玉として注目され、164万人の観客がこれを楽しんだ。いわばAI時代前夜の技術の集大成と言える。しかし、AIの急速な発展の時代を迎え、最近5年ほどでそれ以前の30年以上を遥かに凌駕する成果が加速度的に発表されるようになり、研究のスタイルも激変した。近年では1枚の写真から人物の顔や全身の3次元形状およびテクスチャをモデル化する技術に着目し、ユーザそっくりのアバターをAIを活用して瞬時に自動生成する要素技術を開発した。これは現在も急速な発展を遂げているNeural Fieldの研究領域に大きな影響力を与えた。本講演では、特に人物そっくりのCGキャラクタ合成に焦点を当て、過去を振り返りつつ、最近の急速な研究発展の様子を実際に動画を交えながら紹介する。

2025
6/27 土
16:00 - 17:30

青葉山キャンパス
センタースクエア中央棟
2F 大講義室
【オンライン併用】

講師

早稲田大学
先進理工学部 教授

森島 繁生 先生

略歴:

1987年東京大学大学院博士後期課程修了(工学博士)。成蹊大学工学部講師、助教授、教授を経て、2004年より早稲田先進理工学部教授。専門は、深層学習を応用したコンピュータグラフィックス、コンピュータビジョン、ヒューマンコンピュータインタラクション。

アクセス



こちらのアドレスまたは左記QRよりご確認ください。
<https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c&build=01>

参加申込

本講演会は、会場参加は学内関係者のみとなります。学外の方で参加ご希望の方は、オンラインでご参加ください。以下のウェブページから参加登録して下さい。<https://forms.gle/j2S8ExRDf9ZcPbPN9>

